



げやきっ子

令和6年3月11日
六栄小学校だより
第17号

校長 下田 真壽

令和5年度スローガン 「子どもたちに寄り添う『チーム六栄』～子どもを真ん中に～」

学校生活エピソード

【エピソード1】

2月27日（火）

1・6年、2・5年、

3・4年に分かれてなわとび大会を実施しました。

2年生の種目に「連続跳び」がありました。前跳び5分間に挑戦です。引っかけたらそこで終了です。

2分を過ぎた頃からどんどん減っていき、残り1分30秒には女子二人を残すのみとなりました。応援の声もどんどん大きくなっていきます。

残り10秒から全員でカウントダウン開始。二人は見事に5分間跳び続けました。大きな拍手に包まれました。私はグータッチで祝福しました。



【エピソード2】

3月8日（金）は遠足の予定だったのですが、インフルエンザ拡大により中止になってしまいました。



1・2・4年生の子どもたちは運動場でお弁当を食べたのですが、そこに担任以外の職員も入りました。その後の昼休みには、全職員参加して1・2・4年生対抗の綱引き大会を実施しました。遠足には行けなかったのですが、楽しい時間となりました。



【エピソード3】

ある日の8:00過ぎ。2年生の男子が窓をコンコンとたたきました。

「校長先生。セロテープを2本ください」

「どうしたのですか」

「マスクのひもが切れました」

「修理しましょうか」

ということで、私が修理したのですが、最後に伝えました。

「次に切れたら、保健室から貰ってくださいね」

「ありがとうございました」

お礼の言葉を気持ちよく言ってくれたので、一日幸せに過ごすことができました。

【エピソード4】

ある日の廊下でのことです。6年生の男子からいきなり言われました。

「校長先生。ちょっと言いにくいですが、最近白髪が増えましたか」

「増えました。最近考えなきゃいけないことが多いんです」

「大変ですねえ。頑張ってください」

激励されてパワーがでました。卒業式まで残り9日（登校は6日）となりました。

毎月17日は「ながす交通安全の日」

「ヘルメット着用（あごひも確認）」